

# 平成 30 年度 佐賀大学 A O 入試学生募集要項 (インターネットによる出願受付)

## 1 アドミッション・ポリシー

本学ホームページ「入試案内, A0 入試」から**アドミッション・ポリシー**を必ずご確認ください。いただいた上で本募集要項をご覧くださいませよう願いたします。

## 2 募集人員

学部, 学科・課程	コース	専攻, 分野	募集人員
教育学部 学校教育課程	小中連携教育 コース	初等教育主免専攻	10
		中等教育主免専攻	8
芸術地域デザイン学部 芸術地域デザイン学科	芸術表現 コース	美術・工芸分野	5
		有田セラミック分野	5
	地域デザイン コース	地域コンテンツデザイン分野 キュレーション分野 フィールドデザイン分野	15

※ 教育学部学校教育課程小中連携教育コースのカリキュラムは、学生が選択した教科に基づき、小学校（全教科）と中学校（選択した教科）の教育や選択した教科に関する小中連携教育について構成されます。教科の選択は、A O 入試の入学者については、出願時に選択した分野（教科）を適用します。

## 3 出願資格

学部等	出願資格及び出願要件
教育学部 学校教育課程 小中連携教育コース	<p>初等教育主免専攻</p> <p>(1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校若しくは中等教育学校を平成28年4月以降に卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育を平成28年4月以降に修了した者及び平成30年3月修了見込みの者</p> <p>③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成28年4月以降にこれに該当する者及び平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>(2) 英語、理数、音楽、体育、家庭のいずれかの分野に関して特に意欲・関心が高く、その分野に関する知識と技能が特に優れている者</p> <p>(3) 入学後、初等教育を中心に学修を行う意欲を有し、将来、小学校等の教員になることを強く志望する者</p> <p>(4) 合格した場合は、確実に入学できる者</p>

学部等		出願資格及び出願要件
教育学部 学校教育課程 小中連携教育コース	中等教育主免専攻	(1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校若しくは中等教育学校を平成28年4月以降に卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者 ② 通常の課程による12年の学校教育を平成28年4月以降に修了した者及び平成30年3月修了見込みの者 ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成28年4月以降にこれに該当する者及び平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者 (2) 英語、理数、音楽、保健体育、家庭、技術のいずれかの分野に関して特に意欲・関心が高く、その分野に関する知識と技能が特に優れている者 (3) 入学後、中等教育を中心に学修を行う意欲を有し、将来、中学校等の教員になることを強く志望する者 (4) 合格した場合は、確実に入学できる者
芸術地域デザイン学部	芸術表現コース	芸術表現コースでの勉学を強く希望し、合格した場合は、確実に入学できる者で、次の各号のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成29年4月以降にこれに該当する者及び平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者
芸術地域デザイン学科	地域デザインコース	地域デザインコースでの勉学を強く希望し、合格した場合は、確実に入学できる者で、次の各号のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者及び平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者

## 4 出願手続

出願完了には、**下記①～③の全ての手続きが必要**です。各手続きには受付期間（次ページ「受付期間」参照）を設けています。いずれか一つでも手続きが受付期間中に完了できていない場合、願書が受理できません。

① インターネットによる出願情報登録（登録にはEメールアドレスが必要です。）

② 検定料の支払い

③ 出願書類等（4ページ）の提出（郵送）

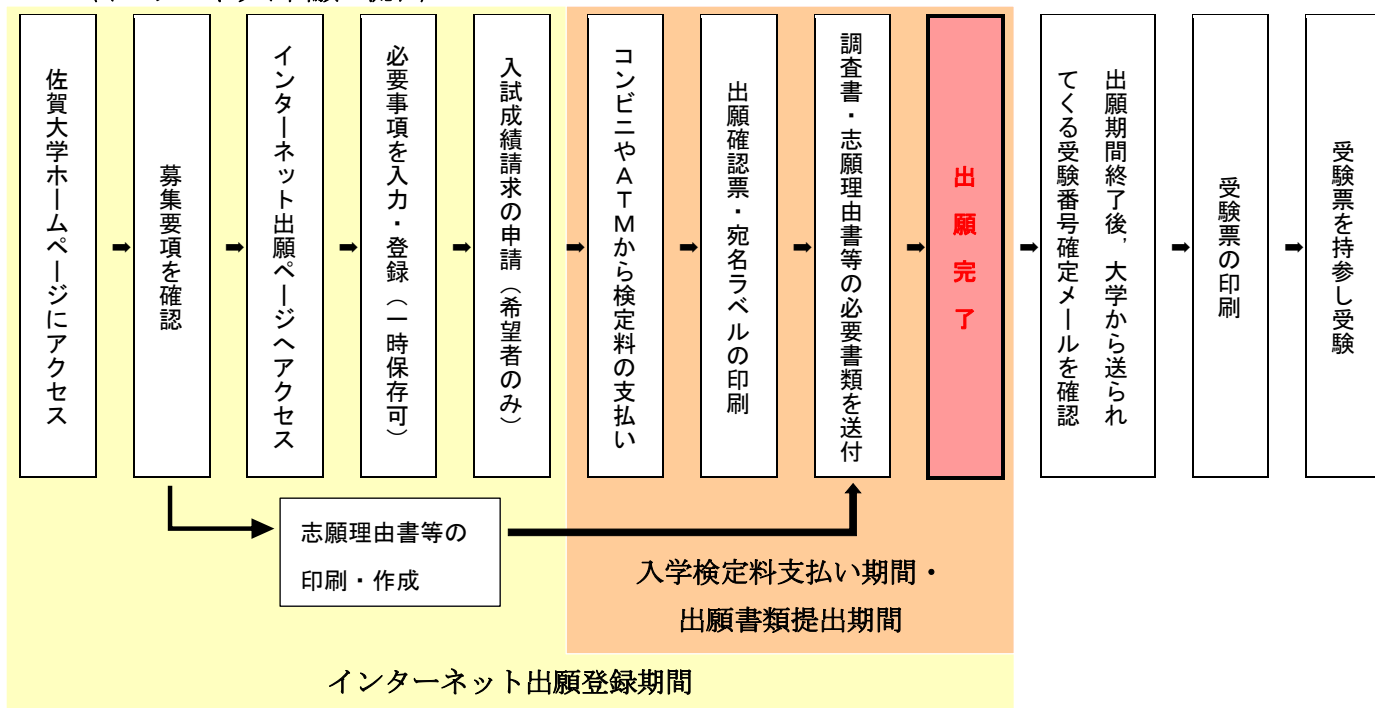
※出願確認票をインターネット出願システムから印刷し、調査書等の必要書類とともに封筒に入れます。その封筒にインターネット出願システムから印刷した宛名ラベルを貼り、本学へ出願書類提出期間に間に合うように郵送してください。

インターネット環境がない等の理由で、インターネットによる出願登録を行えない場合は、入試課まで相談してください。相談時期によっては、出願が間に合わない場合がありますので、早めの連絡をお願いします。

佐賀大学学務部入試課：0952-28-8178

※インターネット出願登録期間中、入試課窓口に設置する出願用パソコン・プリンタを利用することができます。利用可能期間：出願登録期間中の平日（9:00～17:00）

〈インターネット出願の流れ〉



●受付期間

インターネット出願登録期間	入学検定料支払い期間・出願書類提出期間
平成 29 年 8 月 10 日（木）～ 8 月 24 日（木） 17：00	平成 29 年 8 月 17 日（木）～ 8 月 24 日（木） 17：00 必着

※「インターネット出願登録期間」とは、インターネット出願システムにて、個人情報を入力出来る期間です。ただし、検定料の支払いと出願書類の提出は、必ず「入学検定料支払い期間・出願書類提出期間」内に行ってください。

●インターネット出願登録

以下の URL からインターネット出願ページにアクセスし、ガイダンスページにて出願方法および検定料支払い方法等を確認の上、出願登録を行ってください。（本学が出願登録業務を委託した外部サイトに繋がります。）

出願登録ページ <http://exam.52school.com/guide/saga-u/>

●出願内容の確認について

○インターネット出願においては、必要事項（個人情報、出願学部・学科等）を入力し、入学検定料の支払い手続きが完了した後は出願内容を変更することはできません。

○出願内容を誤りなく確認するには、必要事項の入力が完了した時点で入力画面を印刷し、一時保存する ボタンを押して、一度画面を閉じます。印刷物により入力した内容に間違いがないことを確認できた後で、出願手続きを再開することを推奨します。

○入学検定料の入金前であれば、登録内容の変更・削除は可能です。

●入学検定料（17,000 円）

インターネット出願システムより、支払い方法を確認の上、お支払いください。なお、振り込み手数料として別途 640 円が必要です。

検定料の返還に関しては、次に該当する場合を除き、いかなる理由があっても既納の検定料は一切返還いたしません。

- 第1次選考の不合格者に対しては、検定料のうち13,000円を返還します。第1次選考結果を通知する際に「検定料返還請求書」等を送付しますので、期日までに手続きを行ってください。
- 検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合、提出書類が受理されなかった場合、又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合は検定料を全額返還いたします。返還請求の方法等については、学務部入試課までお問い合わせください。

●出願書類等

出願書類等		内 容	参照ページ
インターネット出願システムより登録・印刷	①出願確認票	インターネット出願システムの「申し込み一覧」より印刷し提出してください。	
	②証明写真データ	インターネット出願システムの「写真の登録・確認」より上半身脱帽正面向き無背景で、直近3か月以内に撮影した100KB～5MBのjpg又はpngデータを登録してください。	
	③宛名ラベル	インターネット出願システムの「申し込み一覧」より印刷し、書類送付用の封筒（市販の角形2号（240×332 mm））に貼り付けてください。	
出願に必要な書類	④調査書	所定の様式により出身高等学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 （注：「学習成績概評」欄に㊸と標示した場合は、必ず「備考」欄にその理由を明示してください。）	5ページ
	⑤志願理由書	本学ホームページより所定の様式をダウンロード・作成の上、提出してください。（800字以内） それぞれのコース，専攻を志願する理由について，志願者本人が自筆で作成してください。	
	⑥活動実績報告書 （教育学部）	本学ホームページより所定の様式をダウンロード・作成の上、提出してください。（作成要領参照）	13ページ
	⑦特色加点申請書 （芸術地域デザイン学部 地域デザインコース）	本学ホームページより所定の様式をダウンロード・作成の上、提出してください。（作成要領参照） 提出は志願者の任意です。提出する場合は、インターネット出願システムの「個人情報入力」，「特色加点申請欄」において、「希望する」を選択してください。	14 ページ
	⑧ポートフォリオ（活動 実績ファイル） （芸術地域デザイン学部 芸術表現コース）	作成の上、提出してください。（作成要領参照）	16 ページ
⑨入学検定料免除申請書類 （該当者のみ）	申請を行う場合は、インターネット出願登録前に本学入試課までご連絡いただき、申請書類を準備の上、出願書類と併せて提出してください。（次ページ(1)参照）	5 ページ	

(1) 東日本大震災又は熊本地震で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

1. 免除申請の要件

入学検定料の免除を申請できるのは、次に該当する者です。

(ア) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

- ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合
- ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

(イ) 居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者

(ウ) 熊本地震における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

- ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合
- ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

2. 申請方法

申請予定者は、電話による事前審査を行いますので、インターネット出願を行う前に本学入試課(0952-28-8178)へ連絡してください。

3. 申請書類

(ア)「入学検定料免除申請書」

本学ホームページ「入試案内、募集要項等ダウンロード」からダウンロードできます。

(イ)「り災証明書(写し可)」(上記1.(ア)の①又は(ウ)の①に該当する者)

(ウ)「死亡又は行方不明を証明する書類」(上記1.(ア)の②又は(ウ)の②に該当する者)

(エ)「被災証明書(写し可)」(上記1.(イ)に該当する者)

(2) 調査書の記入について

廃校・被災その他の事情により出身高等学校長の調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。また、志願者が被災等により上記書類も整えられない場合は、出身学校所管の教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこれに関する証明書を提出してください。

## 5 入試方法

(1) 入試方法

○教育学部

提出された調査書、志願理由書、活動実績報告書、小論文、面接及び適性検査の結果を総合して決定します。

なお、大学入試センター試験は課しません。

○芸術地域デザイン学部

・芸術表現コース

提出された調査書、志願理由書、ポートフォリオ、面接及び適性検査の結果を総合して決定します。

なお、大学入試センター試験は課しません。

・地域デザインコース

提出された調査書、志願理由書、特色加点申請書(申請者のみ)、面接、小論文及び適性検査の結果を総合して決定します。

なお、大学入試センター試験は課しません。

〔試験内容〕

学部等		入試方法等				備考	
		小論文	面接	適性検査	大学入試センター試験		
教育学部	初等教育主免専攻	○	○	○	×	面接は口頭試問を含みます。	
	中等教育主免専攻						
デザイン学部 芸術地域	芸術表現 コース	美術・工芸分野	×	○	○	×	面接は作成した作品等に関する質疑応答を含みます。
		有田セラミック分野					
	地域デザインコース	○	○	○	×		

〔適性検査〕

○教育学部学校教育課程小中連携教育コース

	専攻, 分野	適性検査の内容
初等教育主免専攻	英語分野	英語の筆記試験（総合問題，英作文，要約問題）を行います。
	理数分野	理科分野または数学分野のどちらかを選択し，これまでにやってきた当該分野に関係する研究内容（例：これまでに高等学校のクラブ活動や自身で行った研究等）をA1サイズ（594mm×841mm）程度の大きさの模造紙2枚以内にまとめたものを持参し，その内容について10分程度発表を行います。その後，発表内容について質疑応答を行います。
	音楽分野	専攻楽器（または声楽）の個別レッスン2回，ソルフェージュ（初見視唱，旋律聴音，和声聴音）の個別レッスン1回を行います。 個別レッスンで演奏する曲を任意に1曲選んで，レッスンを受けられる程度練習しておいてください。楽譜は本人用と指導者用の2部を当日必ず持参してください。また，ピアノ伴奏を必要とする場合は，出願書類提出の際に併せてその伴奏譜も提出してください。 ピアノ以外の楽器で受験する場合には，自分の楽器を持参してください。
	体育分野	①適性検査内容 次の4種目について，基礎運動能力を検査します。 A 背筋力 B 反復横とび C ジャンプカ D ソフトボール投げ ②留意事項 1) 受験者は，縦15cm×横25cmの白布2枚に受験番号を太さ1cmの黒色で明確に書き，それを背中と胸の2か所に縫い付けた運動着を着用して受験してください。 2) 体育館用シューズとグラウンド用シューズを持参してください。
	家庭分野	①適性検査内容 ・献立作成：与えられた課題に対する献立作成を行います。 ・実技検査：作成した献立の一部について調理を行います。 ②留意事項 筆記用具，エプロン（割烹着可），三角巾，手を拭くタオルを持参してください。実技検査で用いる食材及び調理器具等は大学で準備します。
中等教育主免専攻	英語分野	英語の筆記試験（総合問題，英作文，要約問題）を行います。
	理数分野	理科分野または数学分野のどちらかを選択し，これまでにやってきた当該分野に関係する研究内容（例：これまでに高等学校のクラブ活動や自身で行った研究等）をA1サイズ（594mm×841mm）程度の大きさの模造紙2枚以内にまとめたものを持参し，その内容について10分程度発表を行います。その後，発表内容について質疑応答を行います。
	音楽分野	専攻楽器（または声楽）の個別レッスン2回，ソルフェージュ（初見視唱，旋律聴音，和声聴音）の個別レッスン1回を行います。 個別レッスンで演奏する曲を任意に1曲選んで，レッスンを受けられる程度練習しておいてください。楽譜は本人用と指導者用の2部を当日必ず持参してください。また，ピアノ伴奏を必要とする場合は，出願書類提出の際に併せてその伴奏譜も提出してください。 ピアノ以外の楽器で受験する場合には，自分の楽器を持参してください。



専攻，分野		適性検査の内容
中等教育主免専攻	保健体育分野	<p>①適性検査内容</p> <p>次の【Ⅰ群】及び【Ⅱ群】から各2種目ずつ，計4種目を選択して行います。基礎運動能力並びに学校体育教材における運動技能を検査します。</p> <p>【Ⅰ群】 A 背筋力 B 反復横とび C ジャンプ力 D ソフトボール投げ</p> <p>【Ⅱ群】 E バスケットボール F サッカー G バレーボール</p> <p>②留意事項</p> <p>1) 受験者は，縦15cm×横25cmの白布2枚に受験番号を太さ1cmの黒色で明確に書き，それを背中と胸の2か所に縫い付けた運動着を着用して受験してください。</p> <p>2) 体育館用シューズとグラウンド用シューズを持参してください。</p>
	家庭分野	<p>①適性検査内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 献立作成：与えられた課題に対する献立作成を行います。</li> <li>・ 実技検査：作成した献立の一部について調理を行います。</li> </ul> <p>②留意事項</p> <p>筆記用具，エプロン（割烹着可），三角巾，手を拭くタオルを持参してください。実技検査で用いる食材及び調理器具等は大学で準備します。</p>
	技術分野	<p>①適性検査内容</p> <p>1) 与えられたテーマについて，レゴブロックを用いて作品をつくります。</p> <p>2) 作品についてのプレゼンテーションと質疑応答を行います。</p> <p>②留意事項</p> <p>レゴブロックは，大学で準備します。</p>

○芸術地域デザイン学部芸術地域デザイン学科

コース，分野		適性検査の内容
芸術表現コース	美術・工芸分野	<p>①模擬授業</p> <p>与えられた素材に関する模擬授業を受講します。</p> <p>②作品制作</p> <p>模擬授業をもとに作品制作を行います。</p>
	有田セラミック分野	<p>作業がしやすく，汚れてもよい服及びタオルを持参してください。試験に用いる道具は大学で準備します。</p>
地域デザインコース		<p>与えられたテーマについてプレゼンテーション資料（B3用紙）の作成，個別発表（ひとり3分以内）及び質疑応答を個別またはグループで行います。</p> <p>鉛筆（シャープペンシルを含む。），消しゴム，コンパス，三角定規，直線定規は各自持参してください。</p>



[配点]

学部等		入試方法等		書類審査 (調査書, 志願理由書等)	小論文	面接	適性検査	総合得点	特色加点
教育学部	初等教育専攻	主	免	100	100	150	200 (注1)	550	
	中等教育専攻	主	免						
芸術地域 デザイン学部	芸術表現 コース	美術・工芸分野		200		200	400	800	
		有田セラミック分野							
	地域デザインコース		2段階評価 合, 否	300	200	500 (注2)	1000	100 (注3)	

(注1) 活動実績報告書の評価を含みます。

(注2) プレゼンテーション資料の評価を300点, プレゼンテーション及び質疑応答の評価を200点とします。

(注3) 14ページ「(2)特色加点申請書の作成要領について」を参照してください。

(2) 第1次選考について

第1次選考の実施の有無については, 本学ホームページでお知らせします。

なお, 第1次選考を実施した場合は, 合格者には「【佐賀大学】インターネット出願 受験番号確定のご連絡メール」を送信します。不合格者には「不合格通知」及び「検定料返還請求書」を送付します。

○教育学部

入学志願者が多く, 適性検査等を適切に行うことが困難な場合に, 書類(調査書, 志願理由書, 活動実績報告書)による第1次選考を行い, その合格者に対して, 小論文, 面接, 適性検査を実施します。

○芸術地域デザイン学部

・芸術表現コース

入学志願者が募集人員の約5倍を超えた場合に, 書類(調査書, 志願理由書, ポートフォリオ)による第1次選考を行い, その合格者に対して, 面接, 適性検査を実施します。

・地域デザインコース

入学志願者が募集人員の約5倍を超えた場合に, 書類(調査書, 志願理由書, 特色加点申請書(申請者のみ))による第1次選考を行い, その合格者に対して, 小論文, 面接, 適性検査を実施します。

(3) 評価基準

○教育学部学校教育課程小中連携教育コース

専攻	入試方法等	評 価 基 準
初等教育主免専攻	調査書, 志願理由書	調査書では, 「各教科・科目等の学習の記録」「評定平均値」「出席状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」等について, 出願資格および本コースの「求める学生像」から著しく逸脱していないかを確認します。 志願理由書では, 出願資格の(2)(3)および本コースのアドミッション・ポリシーを踏まえた内容になっているかを確認します。
	活動実績報告書	志望分野に関するこれまでの活動実績(研究活動等の実績, 外部の英語検定試験の成績, 留学経験, 大会・コンクール等の実績)を評価します。
	小論文	学校教育に関する資料を提示してそれについて論述式の試験を行うことにより, 文章理解力, 資料の内容に関する知識, 論理的な思考力, 文章構成力, 表現力を評価します。
	面接	志望動機, 専門領域に関する知識や理解, 修学意欲, 積極性, コミュニケーション能力等を評価し, 将来小学校等の教員になるための適性を備えているかを判断します。
	適性検査	志望する分野の適性及び基礎能力を評価します。
中等教育主免専攻	調査書, 志願理由書	調査書では, 「各教科・科目等の学習の記録」「評定平均値」「出席状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」等について, 出願資格および本コースの「求める学生像」から著しく逸脱していないかを確認します。 志願理由書では, 出願資格の(2)(3)および本コースのアドミッション・ポリシーを踏まえた内容になっているかを確認します。
	活動実績報告書	志望分野に関するこれまでの活動実績(研究活動等の実績, 外部の英語検定試験の成績, 留学経験, 大会・コンクール等の実績)を評価します。
	小論文	学校教育に関する資料を提示してそれについて論述式の試験を行うことにより, 文章理解力, 資料の内容に関する知識, 論理的な思考力, 文章構成力, 表現力を評価します。
	面接	志望動機, 専門領域に関する知識や理解, 修学意欲, 積極性, コミュニケーション能力等を評価し, 将来中学校等の教員になるための適性を備えているかを判断します。
	適性検査	志望する分野の適性及び基礎能力を評価します。

○芸術地域デザイン学部芸術地域デザイン学科

コース	入試方法等	評価基準
芸術表現コース	調査書, 志願理由書, ポートフォリオ	調査書では「各教科, 科目等の学習の記録」「評定平均値」「出席状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」等を本コースのアドミッション・ポリシーに照らし評価します。 志願理由書とポートフォリオでは, 活動実績と芸術表現に対する意欲を本コースのアドミッション・ポリシーに照らし評価します。
	面接	熱意, 修学意欲, 積極性, 主体性, 発想力等を総合的に評価します。
	適性検査	教科・科目から判断される基礎学力とは異なる主体性, 分析力, 行動力及び考察力を重視した多面的・総合的な採点, 評価を行います。
地域デザインコース	調査書, 志願理由書	調査書では, 「各教科・科目等の学習の記録」「評定平均値」「出席状況」「特別活動の記録」「指導上参考となる諸事項」等について, 出願要件および本コースの「求める学生像」から著しく逸脱していないかを確認します。 志願理由書では, 本コースのアドミッション・ポリシーを踏まえた内容になっているかを確認します。
	小論文	読解力, 論理的思考力, 分析力, 考察力, 企画力, 発想力, 表現力等を総合的に評価します。
	面接	熱意, 修学意欲, 積極性, 主体性等を総合的に評価します。
	適性検査	コミュニケーション能力, 論理性, 表現力等を総合的に評価します。
	特色加点申請書	本コースのアドミッション・ポリシーに応じて, これまでの活動・実績を評価します。

(4) 合否判定基準

学部等	合否判定基準	
教育学部	書類(調査書, 志願理由書), 小論文, 面接及び適性検査(活動実績報告書の評価を含む)の各成績評価を総合して, 合格者を決定します。	
芸術地域デザイン学部	芸術表現コース	書類(調査書, 志願理由書及びポートフォリオ), 適性検査及び面接の各成績評価を総合して, 合格者を決定します。
	地域デザインコース	書類(調査書, 志願理由書及び特色加点申請書(申請者のみ)), 小論文, 適性検査及び面接の各成績評価を総合して, 合格者を決定します。

## 6 試験日時，試験実施内容及び試験場

○教育学部学校教育課程小中連携教育コース

試験日時 平成29年9月26日（火）

音楽分野のみ平成29年9月27日（水）まで

分野		試験実施内容		試験場
体 育 分 野 保 健 体 育 分 野 (注 1)		9:30～11:00	小論文	佐賀大学 (本庄キャンパス)
		12:10～14:30	面接	
		14:50～	適性検査	
理 数 分 野 家 庭 分 野 技 術 分 野 (注 2)		9:30～11:00	小論文	
		12:30～14:30	適性検査	
		14:50～	面接	
英 語 分 野		9:30～11:00	小論文	
		12:30～13:40	適性検査	
		14:00～	面接	
音 楽 分 野 (注 3)	1 日 目	9:30～11:00	小論文	
		12:30～		
	2 日 目	9:30～12:00	適性検査	
		13:00～15:30		
		15:40～	面接	

(注1) 体育分野・保健体育分野では，受験者数により，適性検査の開始時刻が変更になる場合があります。

(注2) 技術分野は中等教育主免専攻のみ。

(注3) 音楽分野では，受験者数により，面接の開始時刻が変更になる場合があります。

○芸術地域デザイン学部芸術地域デザイン学科

試験日時 平成29年9月26日（火）

コース，分野		試験実施内容		試験場	
コ ー ス 芸 術 表 現	美 術 ・ 工 芸 分 野	9:30～12:00	適性検査	佐賀大学 (本庄キャンパス)	
		12:00～13:00	昼食休憩		
		13:00～14:30	適性検査		
		14:45～16:30(注)	面接		
	有 田 セ ラ ミ ッ ク 分 野	9:30～12:00	適性検査		
		12:00～13:00	昼食休憩		
		13:00～14:30	適性検査		
		14:45～16:30(注)	面接		
	地 域 デ ザ イ ン コ ー ス		9:00～12:00		小論文，適性検査（プレゼンテーション資料作成）
			12:00～13:30		昼食休憩
		13:30～16:00(注)	適性検査（プレゼンテーション及び質疑応答），面接		

(注) 志願者数によって，終了時間が変更になります。

※芸術地域デザイン学部の適性検査では，昼食休憩時間の退室は認めません。このため，弁当購入や外食ができませんので，必ず昼食を持参してください。

## 7 受験にあたっての主な注意事項

- (1) 受験番号確定後、出願時に登録したメールアドレスに「【佐賀大学】インターネット出願 受験番号確定のご連絡メール」を送信しますのでインターネット出願システムの「申し込み一覧」よりA4用紙に受験票を印刷し、受験時に持参してください。
- (2) 集合場所
  - 教育学部  
平成29年9月26日（火）9時までに教育学部の指定した場所
  - 芸術地域デザイン学部  
平成29年9月26日（火）  
芸術表現コースは9時までに芸術地域デザイン学部1号館玄関に集合してください。  
地域デザインコースは8時30分までに試験室に入室してください。  
※本学ホームページの「入試案内、A0入試」に集合場所等を記した「受験案内」を掲載します。
- (3) 試験室では受験番号と机上の番号が一致するように着席し、受験票を机上の右上に置いてください。机上には、受験票、筆記用具、眼鏡及び時計（計時機能だけのもの）以外のものは置かないでください。その他の荷物は監督者の指示に従い、机の下又は横に置いてください。
- (4) スマートフォンや携帯電話、腕時計型端末等の電子機器類を持参した場合は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。
- (5) 試験時間中、トイレを申し出たい者及び気分が悪くなった者等は、手を挙げて監督者の指示を受けてください。
- (6) 受験票を忘れたときは、直ちに担当者に申し出て指示を受けてください。
- (7) 弁当及び飲み物は、各自持参してください。
- (8) 受験できなくなった場合は、試験日の前日までに入試課まで連絡してください。
- (9) 受験票は、合格者発表後の入学手続きの際に必要なので保管しておいてください。
- (10) 試験開始後30分以上遅刻した者は入室できません。また、試験途中での退室は認めません。
- (11) 芸術地域デザイン学部の適性検査では、昼食休憩時間の退室は認めておりません。このため、弁当購入や外食ができませんので、必ず昼食を持参してください。  
スマートフォンや携帯電話、腕時計型端末等の電子機器類については、休憩時間内を含めてその使用を禁止しますので試験終了までお預かりします。

## 8 活動実績報告書等の作成要領

### (1) 活動実績報告書の作成要領について（4ページ⑥）

「活動実績」とは、志願者の志望分野に関する高等学校在学中の研究活動等の実績、外部の英語検定試験の成績、留学経験、大会・コンクール等の実績です。

以下の要領に基づき所定の様式に記入してください。活動実績の報告は3件まで提出できます。その場合は、本学ホームページ「入試案内、A0入試」からダウンロードして使用してください。ただし、様式の改変は認めません。

#### 記入要領

- 志望分野及び氏名を記入してください。
- 報告件数を次の例にならい、記入してください。  
(例) 3件報告するうちの2件目の活動実績報告書の場合  
「総報告件数3件のうち2件目」
- 実績・活動は以下を参照の上、記入してください。

[1] 区分

実績、活動及びその他のうち、該当するものにチェックしてください。

(実績) 受賞, 表彰, 資格, 検定, 記事掲載など実際に得られた功績または成績

(活動) 実績には該当しないが, 自己アピールできる主体的な活動

(その他) 実績, 活動のいずれにも該当しないもの

[2] 実績又は活動等の名称

実績又は活動等について記入してください。

(実績) 全国大会〇〇賞受賞, 〇〇の取り組みが〇〇新聞に掲載など

(活動) 〇〇ボランティア活動のリーダー, 海外語学研修への参加など

[3] 実績又は活動等の主催・認定・授与・発行等の機関等の名称

該当する機関名を記入してください。

(実績) 〇〇連盟, 〇〇協会など

(活動) NPO 法人〇〇〇〇, 〇〇自治体, 〇〇高等学校など

[4] 実績取得年月又は活動期間

該当する年月又は期間を記入してください。

(実績) 実績が得られた年月〇年〇月

(活動) 活動期間〇年〇月～〇年〇月

[5] 実績又は活動等を証明する資料の有無

コンクール入選や資格取得等を証明する資料や, 新聞, 雑誌等に掲載された記事がある場合は「あり」にチェックし, その写しを提出してください。なお, 提出の際は, 資料ごとに出版や発行年月日等を記入してください。

[6] 実績又は活動等の内容

報告する実績又は活動等について, 規模, 参加資格, 入賞条件など客観的に評価できる情報を可能な限り記入してください。

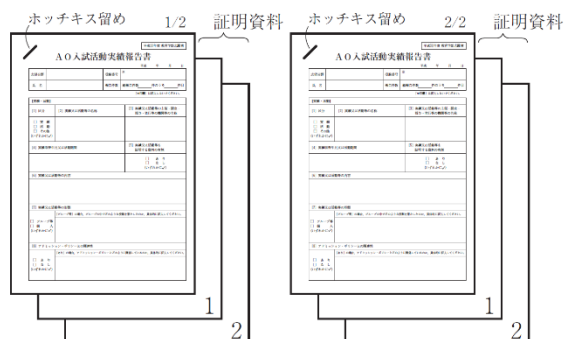
[7] 実績又は活動等の形態

グループ等で実施した場合は, 「グループ等」にチェックし, 報告者がグループの中でどのような役割を果たしたのかについて, 具体的に記入してください。リーダーとしての役割を果たした場合は, その役割(肩書)が明示された資料も提出してください。個人で実施した場合は, 「個人」にチェックしてください。

[8] アドミッション・ポリシーとの関連性

報告内容がアドミッション・ポリシーと関係がある場合は, 「あり」にチェックし, どのように関係しているのかを具体的に記入してください。関係がない場合は, 「なし」にチェックしてください。

<活動実績報告書の提出イメージ>



- ・用紙サイズはA4とします。
- ・証明資料は片面印刷で, 1つの活動実績の報告につき2枚までとします。各証明資料の上に活動実績報告書を重ね, 左上をホッチキスで留めて提出してください。
- ・報告資料ごとに証明資料の右下に通し番号を付してください。

(2) 特色加点申請書の作成要領について(4ページ⑦)

「特色加点」とは, 志願者の積極的なアピールと高等学校入学以降の主体的な活動を喚起することを目的とした佐賀大学の新しい制度です。書類審査, 小論文, 適性検査及び面接などの合計点(以下, 「当



初配点」という。)とは別に、志願者のこれまでの主体的な活動をアドミッション・ポリシーに応じて加点します。実績・活動の規模や志望分野との関係性、取り組み状況及び根拠資料の内容等を評価観点とします。

志願者の申請を原則とし、申請がなければ当初配点のみで合否判定を行います。これまでに志願者が取り組んできた様々な実績や活動等が申請対象となります。これまでの実績や活動の例としては、「地域創生などに関わる主体的な活動」、「課外活動(部活動や生徒会活動など)における実績や取り組み」、「資格・検定試験など外部試験等の実績」、「海外留学経験」その他主体的な活動などがあります。

以下の要領に基づき所定の様式に記入してください。特色加点の申請は3件まで提出できます。本学ホームページ「入試案内、A0入試」からダウンロードして使用してください。ただし、様式の改変は認めません。

#### 記入要領

○氏名を記入してください。

○申請件数を次の例にならい、記入してください。

(例) 3件申請するうちの2件目の特色加点申請書の場合  
「総申請件数3件のうち2件目」

○実績・活動は以下を参照の上、記入してください。

#### [1] 区分

実績、活動及びその他のうち、該当するものにチェックしてください。

(実績) 受賞, 表彰, 資格, 検定, 記事掲載など実際に得られた功績または成績

(活動) 実績には該当しないが、自己アピールできる主体的な活動

(その他) 実績, 活動のいずれにも該当しないもの

#### [2] 実績又は活動等の名称

実績又は活動等について記入してください。

(実績) 全国大会○○賞受賞, ○○の取り組みが○○新聞に掲載など

(活動) ○○ボランティア活動のリーダー, 海外語学研修への参加など

#### [3] 実績又は活動等の主催・認定・授与・発行等の機関等の名称

該当する機関名を記入してください。

(実績) ○○連盟, ○○協会など

(活動) NPO 法人○○○○, ○○自治体, ○○高等学校など

#### [4] 実績取得年月又は活動期間

該当する年月又は期間を記入してください。

(実績) 実績が得られた年月○年○月

(活動) 活動期間○年○月～○年○月

#### [5] 実績又は活動等を証明する資料の有無

コンクール入選や資格取得等を証明する資料や、新聞、雑誌等に掲載された記事がある場合は「あり」にチェックし、その写しを提出してください。なお、提出の際は、資料ごとに出典や発行年月日等を記入してください。

#### [6] 実績又は活動等の内容

申請する実績又は活動等について、規模、参加資格、入賞条件など客観的に評価できる情報を可能な限り記入してください。

#### [7] 実績又は活動等の形態

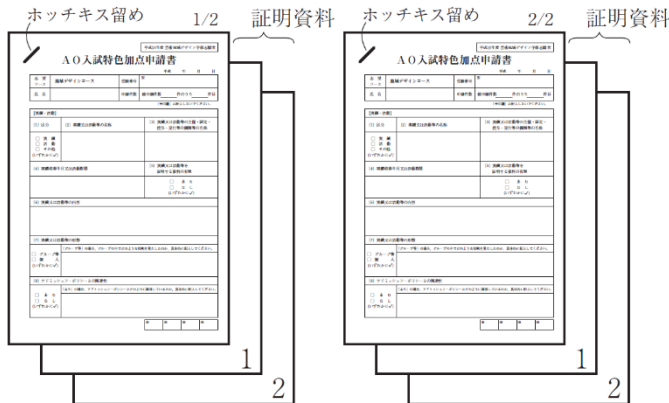
グループ等で実施した場合は、「グループ等」にチェックし、申請者がグループの中でどのような役割を果たしたのかについて、具体的に記入してください。リーダーとしての役割を果たした場合は、その役割(肩書)が明示された資料も提出してください。個人で実施した場合は、「個人」にチェックしてください。



[8] アドミッション・ポリシーとの関連性

申請内容がアドミッション・ポリシーと関係がある場合は、「あり」にチェックし、どのように関係しているのかを具体的に記入してください。関係がない場合は、「なし」にチェックしてください。

<特色加点申請書の提出イメージ>

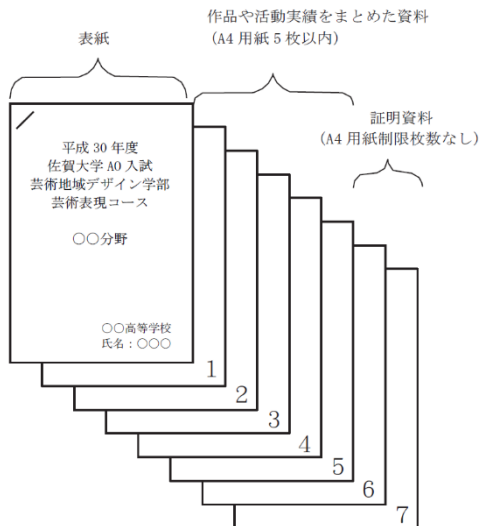


- 用紙サイズはA4とします。
- 証明資料は片面印刷で、1つの特色加点の申請につき2枚までとします。各証明資料の上に特色加点申請書を重ね、左上をホッチキスで留めて提出してください。
- 申請資料ごとに証明資料の右下に通し番号を付してください。

(3) ポートフォリオ（活動実績ファイル）の作成要領について（4ページ⑧）

- 志願者自身が制作した作品や活動実績について、A4用紙片面5枚以内にまとめてください（内容は自由です。）。作品や活動実績はいくつ収録しても構いません。
- 活動実績は本人のクラブ活動実績や生徒会活動実績、地域での学外活動を含みます。
- 収録する作品には、作品名、サイズ、素材、制作時期を記入し、共同制作の場合は、制作の過程において志願者自身が担当した内容を記入してください。
- 展覧会、コンクール等に入選したことを裏付ける資料や、新聞、雑誌等に掲載された記事がある場合は、証明資料として、その写しを添付してください（出典、発行年月等を記載してください。）。ただし、収録する作品や活動実績に関係ない情報は収録しないでください。証明資料に制限枚数はありません。
- ポートフォリオには、「平成30年度佐賀大学AO入試芸術地域デザイン学部芸術表現コース」というタイトルとともに、志望分野、高等学校名、氏名を記載した表紙を付してください。表紙は、5枚の制限枚数には含まれません。
- 提出されたポートフォリオは、返却いたしません。

<ポートフォリオの提出イメージ>



(提出に関する注意点)

- 証明資料がある場合は、作品や活動実績をまとめた資料の後に添付してください。
- 各資料の右下に通し番号を付してください。
- 左上をホッチキスで留めて提出してください。

## 9 合格者の発表

- (1) 合格者の発表は、平成29年10月11日（水）10時に本学「学務部入試課（佐賀市本庄町1番地）」前に合格者の受験番号を掲示するほか、本学所定の合格通知書をもって通知します。  
また、合格者発表日の10時30分頃から本学ホームページでも確認できます。
- (2) 電話による合否に関する問い合わせには一切応じかねますので、ご了承ください。

## 10 入学手続

### (1) 入学手続の内容

下記(2)の入学手続期間内において、次に掲げる関係書類の提出及び入学料の納入を完了してください。

#### ① 入学料

282,000円（入学手続時に納入してください。）

※この金額は、平成29年4月現在のものです。

#### ② 入学手続関係書類

本学所定の誓約書及び学生カード（合格者に対し、合格通知書と同時に郵送します。）、  
写真（2枚）

### (2) 入学手続期間

入学手続書類は、平成29年11月14日（火）から11月17日（金）17時までに必着するように発送してください。

#### (留意事項)

- ① 入学時に入学料の改定が行われた場合には、改定後の入学料を納入していただくことになります。  
なお、合格通知書送付の際、納入方法を含め、改めてお知らせします。
- ② 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 下記「入学料免除の申請対象者」のいずれかに該当する特別な事情により入学料の納入が著しく困難であると認められる場合、定められた資格・基準等に基づき書類選考を行い、入学料の全額又は半額免除及び徴収を猶予する制度があります。申請方法等については、学生生活課（0952-28-8486）にお問い合わせください。

入学料免除の申請対象者

- ・入学前1年以内に学資負担者が死亡した方
- ・入学前1年以内に本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた方

### (3) 入学辞退について

A0入試の合格者は、本学へ入学しなければなりません。ただし、特別な事情により入学辞退の必要が生じた場合には、平成29年11月17日（金）までに辞退の理由を付した「A0入試入学辞退理由書」（様式任意）を学務部入試課に提出し、本学の許可を得なければなりません。本学の許可を得ないまま、国公立大学の個別学力検査等を受験しても合格者とはなりません。

なお、入学料免除・徴収猶予の申請をした者で、入学を辞退する場合は、入学料の全額を納付してください。

### (4) 入学準備教育について

合格者に対しては、入学手続が完了してから入学するまでの間に、入学準備教育を行います。入学後の学習が円滑に進められ、大学における学習内容についていっそう興味・関心を持てるような課題等を課す予定です。詳細については、合格者発表後に通知します。

## 11 授業料について

(1) 授業料

267,900円（前期・後期）〔年額535,800円〕

※この金額は、平成29年4月現在のものです。

(2) 納入期限

前期：入学式の日から5月31日まで 後期：10月1日から11月30日まで

（留意事項）

- ① 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料を納入していただくこととなります。
- ② 下記「授業料免除の申請対象者」のいずれかに該当する場合、定められた資格・基準等に基づき書類選考を行い、授業料（半期分）の全額又は半額を免除する制度があります。申請方法等については、学生生活課（0952-28-8486）にお問い合わせいただくか、本学ホームページをご確認ください。  
(<http://www.sc.admin.saga-u.ac.jp/kezai.html>)

授業料免除の申請対象者

- ・ 経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められた方
- ・ 授業料の納付期限6ヶ月以内に学資負担者が死亡した方、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた方

## 12 佐賀大学の推薦入試及び一般入試を志願する場合

A0入試の不合格者で、本学の推薦入試又は一般入試に出願する場合は、「推薦入試学生募集要項」「一般入試学生募集要項」に従って、改めて入学検定料を添え、出願してください。

## 13 請求により本人に開示される個人情報

1. 入試成績の通知について

入試成績は、佐賀大学入学試験について、入学志願者本人からの希望に基づき、郵送により通知します。

(1) 成績通知の内容

小論文、適性検査及び面接等を得点で通知します。ただし、特色加点は除きます。なお、第1次選考不合格者には通知しません。

(2) 成績の通知時期

出願時に成績通知を希望した志願者に平成30年5月1日以降に成績通知を郵便で通知します。成績通知書が5月18日（金）までに届かない場合は、佐賀大学入試課（0952-28-8178）に電話で問い合わせてください。なお、成績通知書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

(3) 成績通知の申込方法

成績通知を希望する志願者は、インターネット出願画面上の「入試成績の開示請求」欄の「希望する」にチェックし、成績通知手数料（400円）を検定料と併せて振り込んでください。なお、出願後に成績通知の希望の有無を変更することはできません。

## 2. 調査書の開示について

調査書の開示は、入学志願者本人からの希望に基づき、佐賀大学入試課窓口で閲覧できます。

### (1) 開示期間

5月1日（火）から5月31日（木）の午前9時～午後5時（土・日・祝日を除く。）

### (2) 開示内容

学習成績や評定平均値などの客観的事実に係る個人情報の開示しますが、主観的評価に係る情報の「指導上参考となる諸事項」、「備考欄」は開示しません。

### (3) 開示方法

希望者は、佐賀大学受験票を持参してください。

### (4) 開示場所

佐賀大学入試課

## 14 個人情報の取扱いについて

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律の施行に伴い、入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については、入学者選抜に係る業務（統計処理などの付随する業務を含む。）以外に、教育目的等（入学金・授業料免除、入学金徴収猶予及び奨学金等を含む。）に利用します。

国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、受験者氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限り、A0入試の合格及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されることをあらかじめお知らせします。

本学が取得した個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供する事はありません。

## 15 障がい等を有する志願者との事前相談について

障がい等を有する志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願前に下記の内容を記載した申請書（様式は任意）を入試課に送付し相談してください。

なお、本学では、学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

### \* 申請書の内容

志願学部・学科（コース・専攻）

障がいの種類・程度

受験上の配慮を希望する事項

修学上の配慮を希望する事項

出身学校等でとられていた配慮

日常生活の状況

連絡先（氏名、電話番号、住所、出身高校）

### ○相談の時期

#### 平成29年7月28日（金）まで

なお、相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので、可能な限り早めに相談してください。

また、期限後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により障がい等を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

## 16 アパート・マンション等の紹介，教科書教材等の資料請求方法について

合格者へのアパート・マンション等の紹介は，佐賀大学生協同組合（以下，佐賀大学生協と略す）や周辺不動産業者が行っています。受験時に資料請求案内を配布しますが，早めの資料請求予約，問合せは以下の方法よりお願いします。教科書，教材等の案内も平成30年3月初旬に佐賀大学生協から送付いたします。

### (1)インターネット出願時に資料請求する

インターネット出願システムの「個人情報入力」の「大学生協への情報提供確認」において，「大学生協へ氏名・住所等を提供する」を選択してください。後日，登録された住所に資料を送付いたします。

### (2)電話で資料請求する

佐賀大学生協までお問い合わせください。

佐賀大学生協同組合佐賀市本庄町1番地佐賀大学キャンパス内

電話（代表）0952-25-4450 月曜～金曜 10：00～17：00

<http://kyushu.seikyou.ne.jp/scoop/>「佐賀大学生協」で検索ください。

## 17 お問い合わせ先

佐賀大学学務部入試課

〒840-8502 佐賀県佐賀市本庄町1番地

TEL：0952-28-8178

e-mail：contact@mail.admin.saga-u.ac.jp